

理事長の頭の中

Chairman of Chitosekai Group
by Hiromasa Hidari



VOL.174. 2021. 1月号

「あなたの日本一！！」

スイッチON！！あけましておめでとうございます。新年あらたな気持ちで迎えながら、より一層貢献できるように頑張ります！年明けの個人的な抱負として、今年の僕のスタンスはワクワクすることをやる！そしてワクワク伝播をして周りを巻き込んでいく！ということに決めました。

組織のリーダーである自分が、雰囲気や顔色を見て物事に取り組んでしまえば、普通になってしまう。と気づきました。

変人であるから、粹からはみ出す発想や新たなこと、既成概念の向こう側に行くのだとおもいます。

視座もそうですが、視点が高くなればなるほど、見える範囲は広がります。

それを風呂敷に例えれば、たくさんのおんなの風呂敷を重ね合わせて、どんどん広げていくこともワクワクします。

夢も法螺もアウトプットから！どんどん巻き込みお客様である、おじいちゃんおばあちゃんに貢献し、組織がより良くなるために脳みそから汗流してまいりましょう。

さて、新年の抱負としてあなたの“日本一”をアウトプットしてもらいたいと思います。

千歳会のビジョン「明日の先をつくる」。その先とは未来です。そして、介護業界の牽引役になることです。

常日頃、日本一の社会福祉法人になりたい。と僕は言っています。言うことを恐れずアウトプットし続けています。

日本一の社会福祉法人とは、日本一の社員がいる、日本一の集団であることです。

ナポレオン・ヒルが提唱している、『思考は現実化する』。これは、もっと言えば、想造・思考しなければ、現実にはならないということです。

千歳会自体に課題はたくさんあります。課題・問題は、「理想－現実＝問題」になります。

理想がなければ、課題・問題も起きません。

質問です「あなたの目指す職員の理想像はなんですか？」

では、“日本一の社員”とは。自分自身が理想とする“日本一の職員”とは？。その理想が風呂敷として重なり合うことで“日本一の社会福祉法人”になると考えます。

結果、それぞれの目指す日本一が重なり合うことで、理想とする介護業界、法人、人財になるのです。

その一人ひとりの日本一が、見える化し施設の壁に表現され、来所される家族や、地域のケアマネ、お客さまが見てくれたときに、ハニカミながらでもあなたの“日本一”をアウトプットしてください。

思考は現実化していきます。勇気を持ってイメージしてください。

では、色紙と筆ペンをお渡します。

共にワクワク伝播していきましょう！今年もスイッチON絶好調！！

理事長の頭の中
～おまけ動画～Vol.1



社会福祉法人 千歳会
理事長 左 敬真

